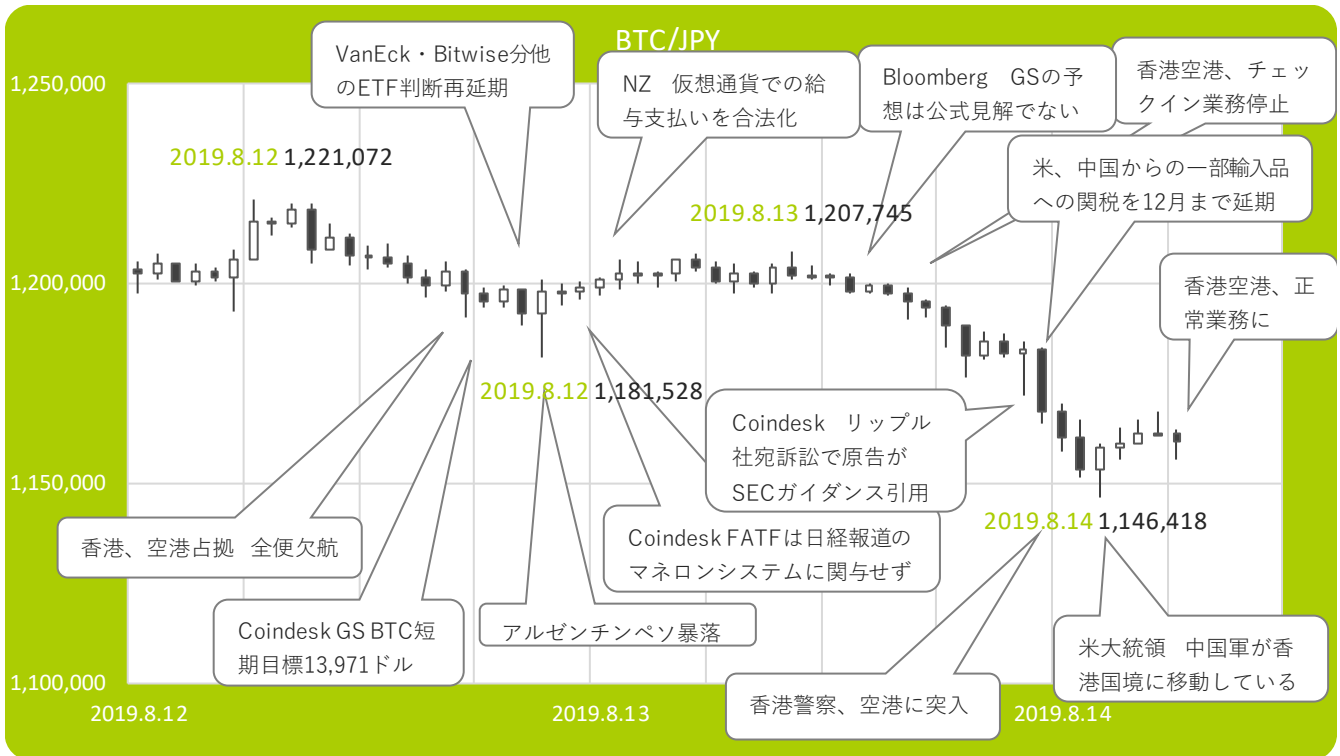


## 【上値の重いビットコイン、そろそろ反発を予想する理由】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	1,162,536	22,126	31.4	36,509	8,912
前日比	▼3.5%	▼2.1%	▼2.1%	+3.0%	▼2.8%

## Review

### 日替わりの米中摩擦

昨日のBTC相場は上値の重い展開。12000ドルトライに失敗した後、11500ドル近辺で揉み合っていたが、最終的に11000ドルを割り込んでいる。WSJでトランプ大統領が対中問題で合意する準備が出来ていないと9月再協議観測に暗雲が立ち込めたこともあり上値を重くしていたBTC相場だが、ETF判断延期報道で120万円を割り込むも香港空港の占拠やアルゼンチンペソの暴落、更にCoindesk等で13971ドルを短期目標とするGSのレポートが紹介されたことなどもあり米ドルで11500ドル近辺で揉み合い推移となっていた。しかしBloombergがレポートはGSの公式見解でないとする上値を重くし11000ドルを伺う動きとなると、米政府がスマホやPC等一部商品を対中追加関税リストから除くとするとリスクオフの巻き戻しから円や金などが急落、BTCも11000ドルを割り込んだ。その後、香港警察が空港に突入、米大統領が人民軍の動きを示唆、若干戻している。

## Outlook

### そろそろ反発か

本日のBTC相場は引き続き上値が重いと予想するが、そろそろ調整も一巡、反発も近いと考える。米中貿易戦争を巡り、ほぼ日替わりで一喜一憂させられている展開だが、仮想通貨市場だけでなく金融市場全体が夏枯れで話題に乏しいことが原因だろう。一方で、市場はあまり反応していないが、香港やアルゼンチン情勢は予断を許さない。仮に、中国本土と香港を結ぶ橋の上を人民解放軍が通過する映像が出れば市場はショックを受けるだろう。更に市場の関心はジャクソンホールでの追加利下げ容認の有無に移るか。いずれにせよBTCの買い材料だろう。

#### 著作権表示©2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。